



帯状疱疹

Herpes Zoster

発疹が出て3日以内の
早期治療が重要

治療が遅れると帯状疱疹後
神経痛を残しやすい

発疹が出る前に痛み、痺れ
などの神経症状が先行

顔面神経麻痺や尿閉などを
合併することもある

重症では、AIDSを疑う

帯状疱疹の疫学

生涯罹患率、発症頻度

生涯罹患率 ¹⁾	6～7人に1人
発症頻度 ²⁾	年間1,000人に4.6人

出典：1) 新村真人ら；ヘルペスカラーアトラス帯状疱疹，臨床医薬研究協会(2003)

2) 師井庸夫ら；西日本皮膚科，52(4)，753(1990)

ヘルペスウイルスの種類と疾患

ヒトヘルペスウイルスの特徴

ウイルス名	亜科	主な潜伏感染部位	疾 病
HSV-1	α	知覚神経節 (三叉神経節など)	口唇ヘルペス、性器ヘルペス、カポジ水痘様発疹症、ヘルペス脳炎、角膜ヘルペス、ベル麻痺、新生児ヘルペス
HSV-2	α	知覚神経節 (仙骨神経節など)	性器ヘルペス、殿部ヘルペス、新生児ヘルペス、脊髄炎、無菌性髄膜炎、急性網膜壊死
VZV	α	知覚神経節 (脊髄後根神経節など)	水痘、带状疱疹、ラムゼイ・ハント症候群
EBV	γ	Bリンパ球	伝染性単核症、慢性活動性EBV感染症、上咽頭癌、バーキットリンパ腫、EBV関連胃癌
CMV	β	顆粒球、 マクロファージ前駆細胞	間質性肺炎、CMV網膜症、CMV単核症、先天性巨細胞封入体症
HHV-6	β	マクロファージ リンパ球	突発性発疹、脳炎・脳症
HHV-7	β	唾液腺	突発性発疹
HHV-8 (KSHV)	γ	Bリンパ球	カポジ肉腫(エイズ関連型・古典型・アフリカ型)、キャッスルマン病、悪性Bリンパ腫(PEL)

潜伏感染と再活性化

水痘・带状疱疹
ウイルス

水痘

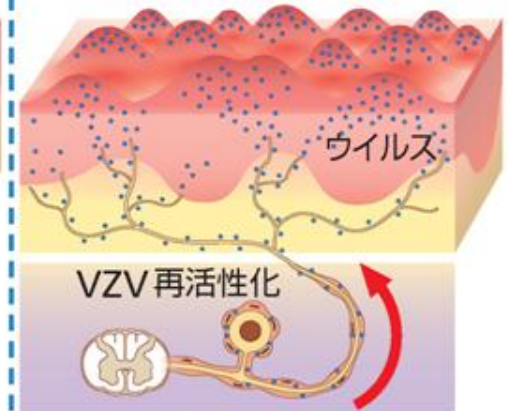
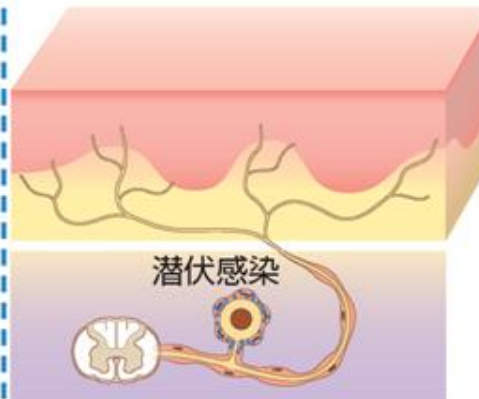
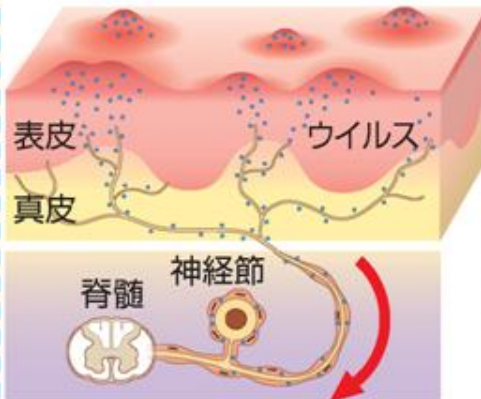
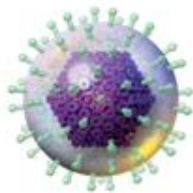
(VZV 初感染)

潜伏期

(無症状期)

带状疱疹

(回帰発症)



带状疱疹の重症度

軽度



第3病日



第3病日

带状疱疹の重症度 中等度



第3病日

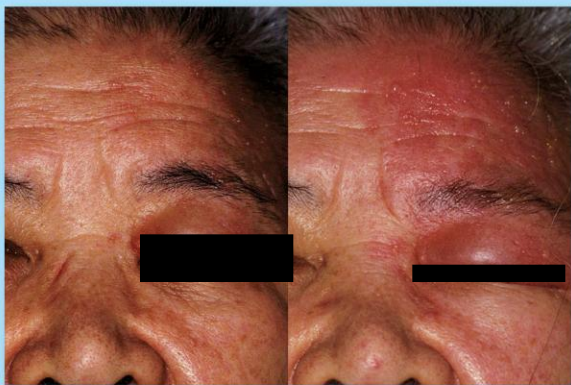


第3病日



第3病日

带状疱疹の重症度 高度



第3病日

第4病日



第2病日



第2病日

带状疱疹の皮膚症状の推移



紅斑・丘疹



水疱・膿疱

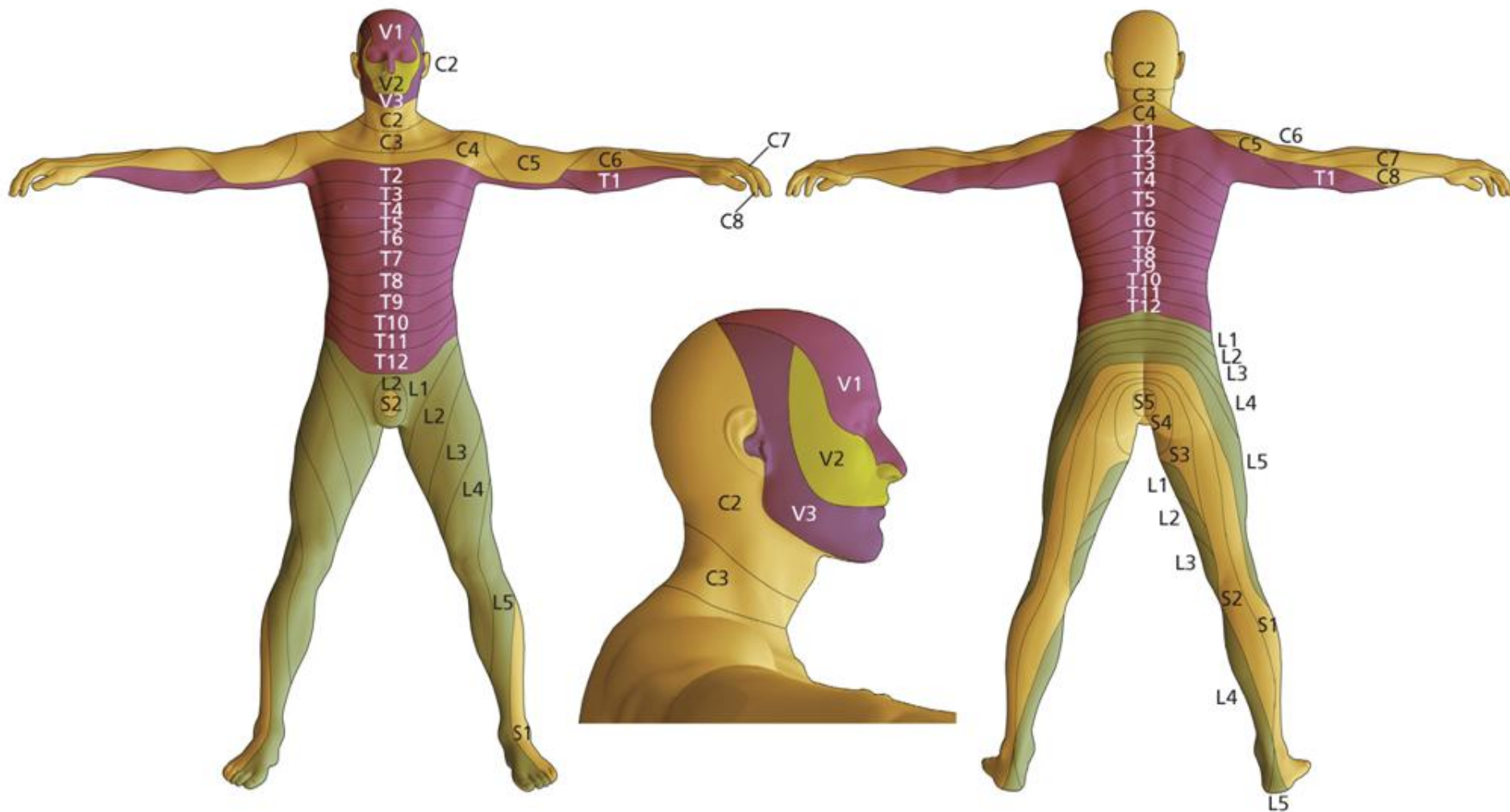


痂皮・瘢痕



びらん・潰瘍

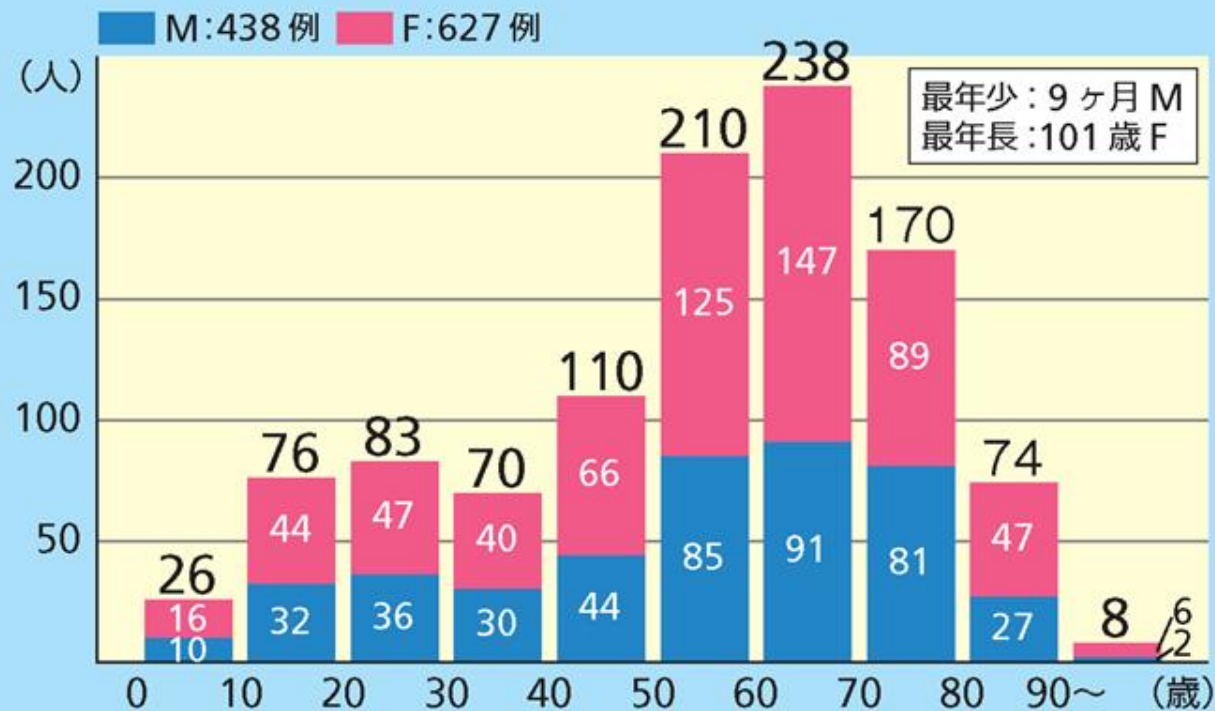
神經支配領域



带状疱疹の疫学

年齢・性別患者数

年齢別患者数(n=1,065)





五十肩だと思っていた带状疱疹患者

**チャ毒蛾の幼虫
6月と9月に大発生**

今年は、東京でも結構大発生しています！

帯状に分布するピリピリした痛みを伴う赤いプツプツ

茶毒蛾皮膚炎(毛虫皮膚炎)





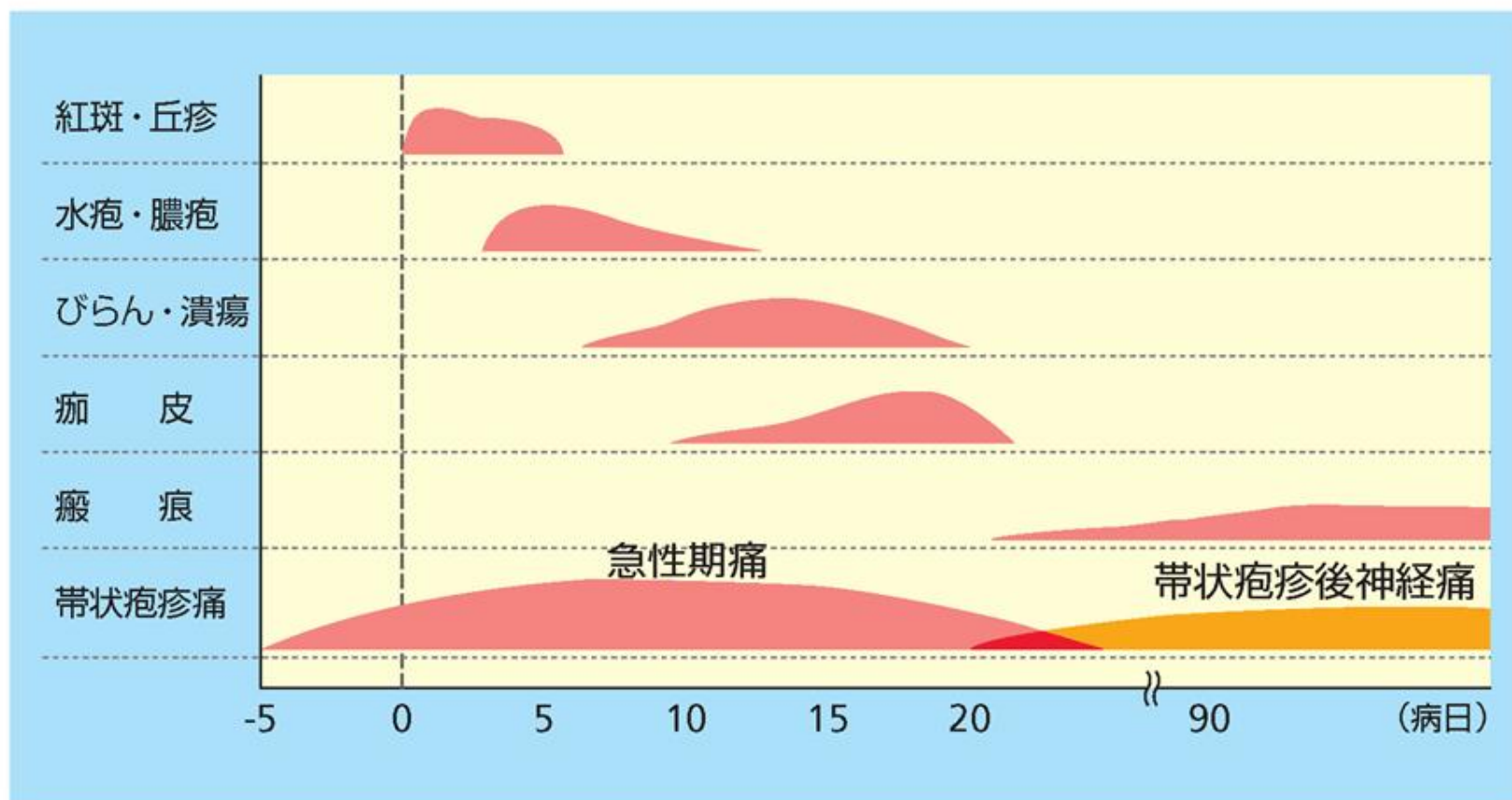
耳に発疹あり

顔面神経麻痺の合併症にご用心

耳に皮疹があったら
要注意です！



带状疱疹の一般経過



PHN 移行のハイリスク群

高齢者

皮疹の重症度の
高い患者

夜眠れないほどの
痛みのある患者

neuropathic pain
(電撃痛)のある患者

抗ヘルペスウイルス薬による治療

- 早期に投与を開始する

皮疹出現後72時間以内が望ましい。

- 効果発現までに2-3日を要する

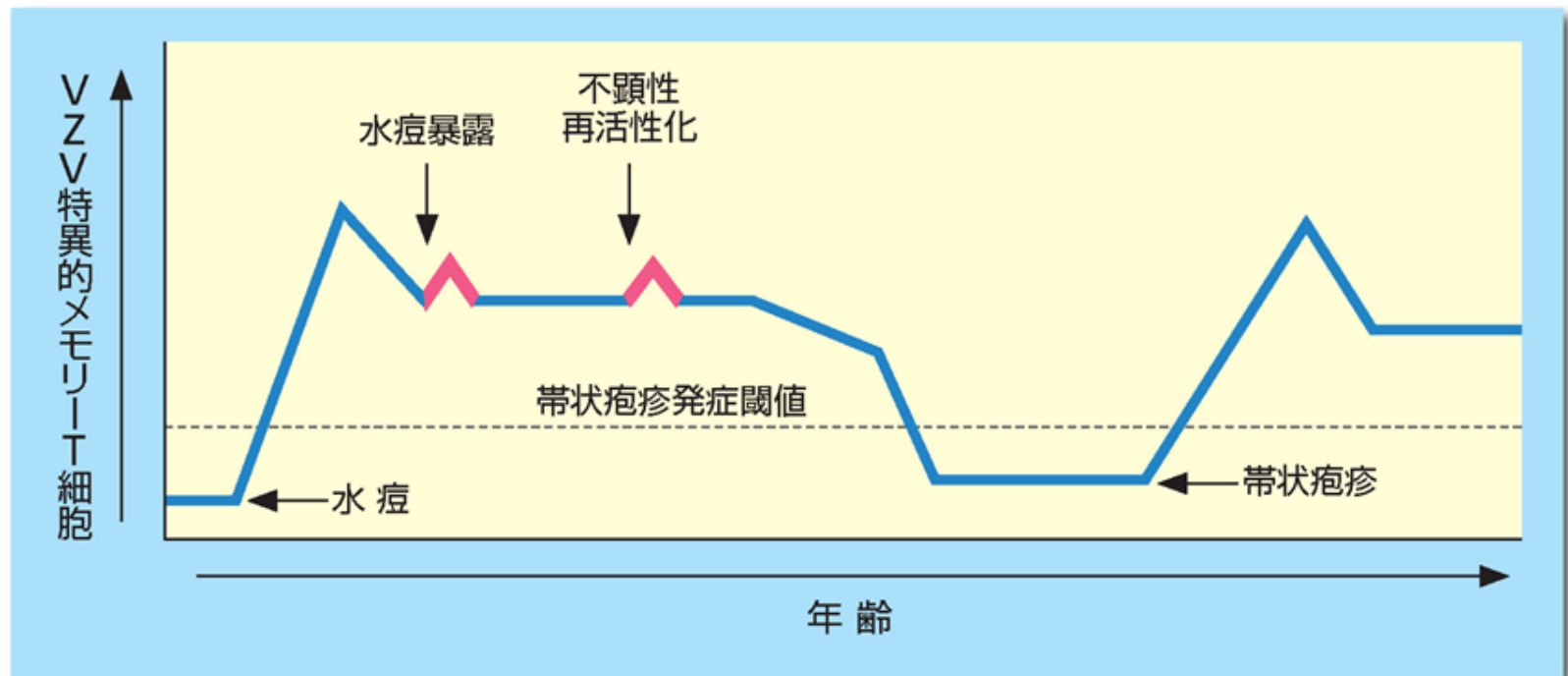
ウイルス増殖を抑える薬なので、効果が現れるまでに2-3日を要する。服薬後もしばらくは症状が進行することを事前に患者に説明しておく。

- クレアチニン・クリアランス(Ccr)に応じた減量投与が必要である

現在の抗ヘルペスウイルス薬は腎排泄のため、腎機能低下患者（特に透析患者）や高齢者では薬剤の排泄が遅延し、意識障害等の中枢神経系の副作用を起こしやすい。

細胞性免疫と帯状疱疹

メモリー T 細胞と帯状疱疹



带状疱疹の予防(海外)

● 带状疱疹ワクチン(高力価の岡株ワクチン)による 带状疱疹の予防

米国では带状疱疹ワクチンによる、60歳以上での带状疱疹の予防の大規模臨床試験が行われ、すでに带状疱疹予防の効能が承認されている。

◎ 試験の概要

■ 対象と方法

- 60歳以上の高齢者 38,546人
- 無作為化二重盲検プラセボ比較試験
- 4.1年間追跡

■ 結果

- 带状疱疹の発症頻度：51.3% 低下
- PHN発症頻度：66.5%低下
- PHNの重症度：61.1% 低下

**自費で約1万円
通信では8400円**

**半分になる！
3分の1になる！**